令和4年度 学校関係者評価委員会 議事録(1回目)

実施日:令和4年6月14日(火)10:00~12:00

場 所:学校法人 愛知理容学園 アリアーレビューティー専門学校 6階 C 教室

出席者:委員 池山英一(アリアーレビューティー専門学校 校長)

土橋翔太(第一学院高等学校 教諭)

石黒知樹 (全国理容生活衛生同業組合 中央講師・保護者)

藤原さやか (平成28年度卒業生)

中川信子(名古屋ウェディング&フラワー・ビューティ学院 校長)

川野公稔(指吸会計センター㈱ 名古屋支店 支店長)

田口 豊 (愛知県理容生活衛生同業組合 副理事長)

中尾 徹 (愛知県美容業生活衛生同業組合 理事)

順不同

欠席者:委員 川野公稔(指吸会計センター(株) 名古屋支店 支店長) 令和4年6月28日(火)にアリアーレビューティー専門学校にて 意見等を聴収する。

オブザーバー

森山郁子 (アリアーレビューティー専門学校 事務主任) 山口 孝 (アリアーレビューティー専門学校 広報主任) 高橋秀典 (アリアーレビューティー専門学校 美容科チーフ)

委員会次第 (概要)

- (1) 開会
- (2) 学校長挨拶
- (3) 理容・美容業界に関するデータ紹介
- (4) 令和3年度自己評価の報告
- (5) 令和3年度学校関係者評価委員による評価まとめ
- (6) その他意見交換

各評価委員から、自己点検・評価報告に対する質疑、ご意見やご指導を頂いた。 (詳細は後記のとおり)

(9) 閉会

終わりに、校長から令和4年度は第2回目を令和4年11月~12月に行う予定で

ある旨の報告。また校長より各委員へ貴重なご意見に対するお礼の挨拶。

質疑・討議及び意見交換について

次第に関する質疑を含め、当校に対しての要望、意見等を含め、次のような貴重なご意見を頂いた。

[各評価委員からの質疑・ご意見等及び当校からの回答] (順不同)

○中尾 徹 委員

在宅高齢者訪問 理美容サービスの講習会の報告がありましたが、その節はこちらこそお世話になりました。時代の変化に対応するサービスだと思っておりますが、高齢社会の中で業界としてもチャンスだと思っております。ネイル・メイクは、どなたでもビジネスができ、また専門店もありますが、高齢者・障がい者に対する施術は美容の業権であり、他業種には取られない。行政にもさらなる利用者補助の面で働きかけをしておりますが、行政側は理容と美容は一体であるという考えがあります。ですので、美容業界だけでなく、いわゆる理容業界の代表団体も含め、この福祉理美容の広がりを進めていきたいと思います。理容・美容の垣根を今まで以上に下げていけるといいと思います。

(学校側):美容系への進学は、今までは高校卒業後に専門学校に行くというのが通常でしたが、今は高校内で学べる、資格へのルートが開ける学校が第一学院高校や愛知芸術専修、若宮商業高校などがあります。私立高校中心にいかに特色を出すか、他校では勉強できないこの学校にしかないというものを打ち出しています。(愛知芸術は大曽根に来春新校舎ができます。)また、ファッション・ヘアメイクのバンタンデザイン研究所やヴィーナスアカデミー等のビューティースクール、IG グループ (岩井文男美容室)が東区に美容学校を設立したり、全国の専門学校を回って日本人の採用に奔走したが、年に数人しか確保できず離職率も高く、待っていてもだれも働きに来ないので高卒から採用し通信理美容への進学を考えるサロン様も多数あります。あきらかに美容系進学者の若年化(青田刈り)が始まっています。アリアーレも高校・大学に在籍しながら通信課程の通いやすさを以前から追い求め通信生は県内 NO1 ですが、昼間課程の魅力化の1つとして「福祉」への取り組みを今まで以上にしっかり行おうと思っております。

〇中川信子 委員

私たちの学校では、「この学校でしか学べない」という視点の下、カリキュラム・ 授業編成をしていますが、アリアーレの特徴は何ですか?また毎年入学者アンケ ートをお取りになっておられますが、それをパンフレットの表紙に掲載されては どうですか。

(学校側):本日お配りしたパンフレットのスクールガイド(表表紙)にありますが、①互換授業、②W ライセンス、③福祉理容・美容を中心に、④ヘアメイクを中心としたファッション・トレンド、⑤駅近く、⑥週休 4 日制になります。入学者アンケートの上位には例年学費の安さが入ります。学校の魅力化・特色化として、主体的な学びとしての「少人数制」「単位制」「公開授業」、時代の変化に対応した「留学生」「福祉理美容」、あと地域貢献や外部機関との連携を図っています。ただ、それらから学びたいと思える学校になっているか、と考えると足らない部分があると思います。実際に一部の理事、評議員から「福祉を学びたいなら福祉の学校に行くよ」とご指摘をいただいたりしています。あと中川先生がおっしゃる通り「ここでしか学べない」という視点は大事だと思っており、同じ文学部でも大学ごとに学科はまったく違っています。その学びは本当にアリアーレでしなければならないことなのか、他校でもやっていることをアリアーレでもしないといけないのか等学生に喜んでもらえるためには、どういう経営をすればいいのか考えないといけないと思っています。売上が主役の経営をやるから勝ち負けが目的になり、経営理念・学校理念が飛んでしまっている感もあります。

○藤原さやか 委員

学生募集や広報活動、教育全般のお話がありましたが、今、高校 3 年生の娘がおり、娘に進路のことを聞くと、先生との距離感を気にしている・学んでみたい先生がいる・直にふれられるという観点から学校選びをしています。ファッション系の専門学校から大学を含め検討しています。学費はしっかりパンフに載せるといいと思います。

(学校側): 女の子のなりたい仕事に美容師は7位(①医師、②看護師、③保育士、④イラストレーター、⑤教師、⑥薬剤師、⑦美容師 ちなみに男子の1位はサッカー選手)で、人気があります。他校との違いを整理して周知をしないといけないと思いますし、教育内容や授業内容をわかりやすく示す必要があります。

○石黒知樹 委員

学びの工夫の中で、技術大会等校外に出ると、自分の力が分かったりしますので、 少子化の欠点を補えるのでないかと思います。全理連での営業支援の話がでましたが、全理連の HP がブラッシュアップされ、今までの営業支援が見ることができるようになっています。互換授業の話もありましたが、世界は理美容1つなの で、世界標準の先駆者にアリアーレがなっていくといいと思います。

(学校側):大きい学校の欠点は教育の成果が落ちやすい、小さい学校の欠点は内弁慶になりやすいところだと思います。理容の良さを取り入れて、(シェービング技術を使ったメイク、エステ、ブライダル等)美容をもっと生かす等が他の理美容併設校でもするでしょうが、アリアーレの特徴だと思います。

○田口 豊 委員

福祉の話が出ましたが、理容組合でも訪問福祉には取り組んでおり、名古屋市では組合加盟の在宅高齢者訪問理美容サービス実施店が主に行っております。 また、組合員も毎年約 130 店が脱退しており、空き店舗等事業を譲り渡したい方が、事業を譲り受けたいとお考えの方への橋渡しができないか考えております。 後継者育成の一助になればと思っております。

(学校側):本日お手元に、理美容業界の現状の数字をご用意いたしました。新規入学志望 者数が美容師に比べると大きな差がありますが、市場規模からすると一人当たり の売上金額は美容より高く、理容は稼げるというところを打ち出すのもいいのか と思っています。10年前(2011年度 平成23年度)の入学者数と比較しても若干 ではありますが、増えております。(理容30名、美容754名)。ただ、少子化も今 後本格的に始まり、2022 年 3 月の愛知県内の中学校卒業者が 69,948 名なのに対 し、13年後の2035年3月の卒業者は56.908名(2019年度出生)であり、約20% も減少します。現在国では、美容師のあり方検討会が行われており、令和 5 年度 の早期には、国家試験のあり方が変わってきます。(まつ毛エクステンションの導 入やオールウエーブの見直し等)また、全国理容生活衛生同業組合が発表する理 容総研においても、将来を見据え、理容・美容の教育や国家試験を統一した国家 資格制度の構築を提言する可能性が高いと発表しています。理美容の垣根問題が ずっとありますが、それぞれのプライドや良さ、違いもあり、果たして垣根は超 えられるのかと思っています。毎年 130 店舗が組合を脱退されるということです が、今後組合員はどのくらいのペースで減るのか、実は今日も組合さまの会議室 をお借りしていますが、今の建物等維持できるのか、学校の魅力化の中で何かで きればと思います。先般の組合県大会の出場はアリアーレだけでしたが、他校も 参加する余地が今後あるのかどうか(美容組合は非組合員も出場できる)、参加者 が多い方が大会の価値も上がりますし、選手の励みにもなります。

○土橋翔太 委員

私立高校の学びの特徴、コース分けの話がでていますが、第一学院でも美容コース、芸能コース等のコースがあり、美容系は約30名在籍しています。名古屋綜合の先生が第一学院に来るわけではなく、綜合美容に行っています。(全員が免許を目指すのかどうかまでは、ちょっとわからないです。)芸能コースの子たちは、オーディション事務所を中心に就職していきます。

(学校側):全日制高校の実績進学率の低下、広域通信制高校の進学者の増加、実質私立高校の無償化等があり、現在愛知県の高校進学は国公立が 65.4%、私立が 34.6%。そこからの大学進学が愛知県の場合、58.1%(全国平均 54.7%)、専門学校は 12.6%(全国 16.4%)、就職 19.7%(全国 17.7%)であり、全国平均より大学進学や就職は多いが、専門学校は低い。毎年愛知県の専門進学は最下位か下から 2番目です。(今回の最下位は広島県)ただ、愛知県保育士修学資金貸付制度というものがあり、愛知県内の保育施設で保育士として 5年間継続して従事すると返済が全額免除になったり、愛知県介護福祉士等修学資金貸付制度(入学準備金 20万円、卒業時に就職準備金 20万円)もあります。専門進学率の低さに理美容の学びの若齢傾向があり、アリアーレも高校・大学に通いながら学べるクラスがあり、そこへのニーズに応えられるようにしていきたいと思っています。また、学生納付金以外からも収益が上げられるよう、協賛・寄付金・スポンサー募集を考える必要性があると思っております。スポンサーを味方につけるには、地元に根付いた活動が必要ですし、根強い収益は学生から得るものという発想を切り替えるため、協賛金・寄付金の目標設定も必要かと考えます。

以上

記録:山口